

第1回 我が家講演茶話会 in 宮澤宅

2026年

話者：市原みちえさん

1月17日（土）

12時開場 13時開始

参加費：カンパ

※いただきましたカンパは全額『いのちのギャラリー』
へのカンパとさせていただきます

市原みちえさん

それほど重大なことをしてきたわけではなく、たまたまです。
「永山さんを顕彰」は、たぶんしていないと思います。
「無知の涙」の読者からファンにはなりました。
なので、顕彰をそのままに活かすのならば顕彰の後に（自称
「ファン」）を加える？

会場：杉並区今川1-5-5 宮澤宅
荻窪駅北口7番バス乗り場、西武バス；荻15または荻18乗車、法務局杉並出張所前下車、進行方向すぐの今川2丁目交差点信号をそのまま北に。右側の4軒目。（荻窪駅から徒歩の場合は25分程度です）

西武線上井草駅からでも西武バス荻15乗車で、法務局杉並出張所前バス停に着けます。

※席数に限りがありますのでご予約をお願いします。

【連絡先】080 3590 5732（藤村）または090 9209 1237（宮澤）



永山事件を覚えてますか？

茶話会主催：宮澤和子

皆さん、19才時の犯行で死刑判決を受けた永山則夫さんを覚えてますか。

多少しんどい幼少期だった私、宮澤は、自身に責任薄いしんどい生き立ち故に犯罪を犯さざるを得なかった人々が気になります。

連續射殺魔と言われた永山則夫さん、秋葉原事件の加藤智大さん、若いお母さんを「強姦」し殺し、赤ん坊まで殺した光市殺人事件。など、ずっと心にひつかかったままの事件がいくつかあります。同じ環境下におかれたら、私が死刑でした。

永山さんは1968年に、盗んだ拳銃で4人を射殺し、1997年に死刑が執行されました。

今回初めて開催する「我が家講演茶話会」の話者は、北区で『いのちのギャラリー』を永く主宰されて、永山則夫さんの「遺足跡」を管理・運営されている市原みちえさんです。

学生の時に永山則夫さんの存在を知り、以来永く永山さんを「顕彰」され続けておられます。

子どもを産み育てながら、自分を支援する市原さんに、永山さんが「たいへんだろう」といたわりの言葉をかけられたのがきっかけで、その後永山支援が始まります。永山則夫さんとの繋がりのきっかけは何ですか？と訊ねた私に市原さんは、そう応えられました。

重たい永山則夫という人の人生を背負い、膨大な量と質の「遺足跡」を管理・保管・開示する、市原みちえさんにお話しいただきます。

写真：2024年1月12日 流氷着岸前のアバシリの海・帽子岩